# ＡＰバンテージ
# 取扱説明書

## 目　次

ﾍﾟｰｼﾞ
1.　安全上の警告・注意・・・

# 1. 安全上の警告・注意

**ご使用前に、この「安全上の警告・注意」をよく読んで、正しくお使いください。**

＊　ここに示した注意事項は、製品を安全かつ適正に使用して、患者及び使用者等への危害や損害を未然に防止するためのものです。

**いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。**

## ⚠ 注意：ご使用の際、「注意」していただく事項です。

これらの注意事項を無視して使用した場合、ケガや機器の損傷などの事故につながる可能性があります。

### 【禁止事項】

1. ディスポパッド、クリーンケープは再使用しないでください。
2. 使用目的以外に使用しないでください。
3. 各構成品を分解したり、改造しないでください。
4. 各構成品は滅菌しないでください。
5. 当社指定の構成部品及び交換部品以外の組合せで使用しないでください。
6. ＡＰバンテージレッグ使用中は手術台を動かさないでください。
7. 本品に熟練した人以外は使用しないでください。
8. 本品に破損、変形が見られた場合は使用しないでください。

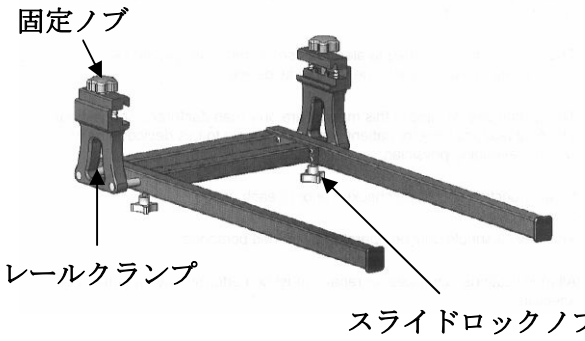
### 【お願い】

1. 患者に無理な姿勢を取らせたり、無理な力がかからないように装着してください。
2. 手術台への固定、各構成品の取り付けは確実に行ってください。
3. 頚椎けん引をする際は、必ずＣフレックストラクションバーを使用してください。
4. 必要に応じて、各構成品は使用前に消毒剤で清拭してください。
5. 本品を可動させる際は、まわりに障害物がないことを確認してください。

# 2. 製品概要と各部・付属品の名称・構造

本品は、ＡＰバンテージフレーム、スターバーストアダプター45°、Ｃフレックスヘッドポジショナーセット、Ｃフレックストラクションバー、ＡＰバンテージレッグ等で構成されています。

### AP バンテージフレーム




### Cフレックスヘッドポジショナーセット

プローンフェイスマスク

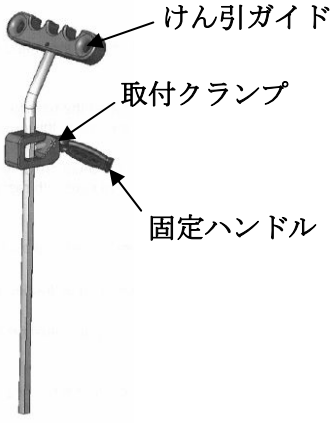
フラットプレート

### スターバーストアダプター45°

ディスポパッド
材質:ポリウレタンフォーム

### AP バンテージレッグ

### Cフレックストラクションバー




| 内容 | 注文コード | 品番 | 商品名 |
|---|---|---|---|
| APバンテージ（セット） | 623-701-10 | A-70110 | ｱﾚﾝ APﾊﾞﾝﾃｰｼﾞ,Cﾌﾚｯｸｽ付 |
| | 623-701-11 | A-70111 | ｱﾚﾝ APﾊﾞﾝﾃｰｼﾞ |
| APバンテージ（構成品） | 623-701-15 | A-70115 | ｱﾚﾝ APﾊﾞﾝﾃｰｼﾞﾌﾚｰﾑ |
| | 623-701-16 | A-70116 | ｱﾚﾝ APﾊﾞﾝﾃｰｼﾞﾚｯｸﾞ |
| | 623-701-18 | A-70118 | ｱﾚﾝ ｽﾀｰﾊﾞｰｽﾄｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ 45° |
| | 623-701-17 | A-70117 | ｱﾚﾝ Cﾌﾚｯｸｽﾄﾗｸｼｮﾝﾊﾞｰ |
| Cフレックス（構成品） | 623-700-06 | A-70700 | ｱﾚﾝ Cﾌﾚｯｸｽﾍｯﾄﾞﾎﾟｼﾞｼｮﾅｰｾｯﾄ |
| | 623-700-07 | A-70310 | ｱﾚﾝ Cﾌﾟﾛｰﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾅｰ用ﾃﾞｨｽﾎﾟﾊﾟｯﾄﾞ（5個入） |
| | 623-700-08 | A-70702 | ｱﾚﾝ Cﾌﾚｯｸｽ用ｸﾘｰﾝｹｰﾌﾟ（10枚入） |
| | 623-700-22 | A-70710 | ｱﾚﾝ ｽﾀｰﾊﾞｰｽﾄｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ |
| オプション(別売) | 623-700-09 | A-70725 | ｱﾚﾝ ﾘﾊﾞｰｽｽﾀｰﾊﾞｰｽﾄｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ |

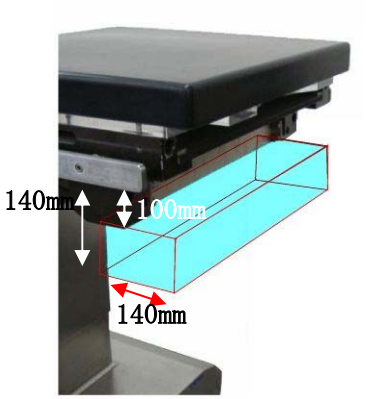
# 3. 一般的な使用方法とその注意事項

## 3-1. APバンテージフレーム

### 3-1-1. 手術台への取付

1) 使用前に、ＡＰバンテージフレーム（以下フレーム）を取り付ける手術台から頭板やその他のアクセサリーを取り外してください。

> ⚠ 注意
> ①手術台のサイドレールの下に高さ 100mm～140mm、奥 140mm のスペースがあいていることを確認してください。
> ②フレームは、じゅうぶんに荷重がかけられるところに取り付けてください。

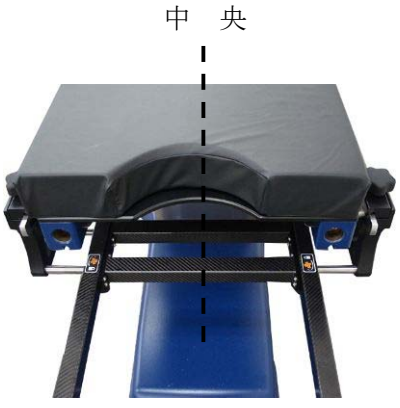



2) フレームの左右 2 箇所にある固定ノブとスライドロックノブをすべてゆるめます。

3) 左右両側のレールクランプを調節して、手術台のサイドレールの幅と合わせてください。

> ⚠ 注意
> ①手術台幅（レールを含む）が 508mm～648mm の手術台に対応しています。
> ②フレームは、厚み 6.35 mm～10mm、高さ 25 mm～38mm のサイドレールに取付可能です。

4) レールクランプを手術台のサイドレールに差し込みます。このときフレームが手術台の中央に位置するように調整します。

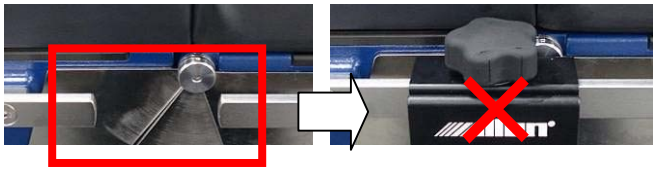


5) フレームを下から軽く支えながら固定ノブを締め、しっかりと固定します。

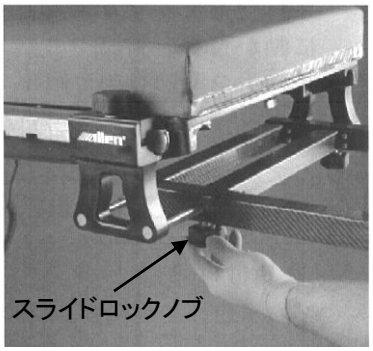
⚠ 注意

①フレームを上下左右に動かして、レールクランプがしっかりと固定されていることを確認してください。

②手術台の可動部にレールクランプを取り付けないでください。



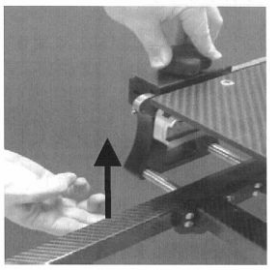
6) スライドロックノブをしっかりと締めます。

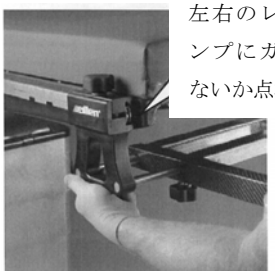



## 3-1-2. フレーム取付の点検方法

フレームが正しく取り付けられたか以下の方法で点検します。

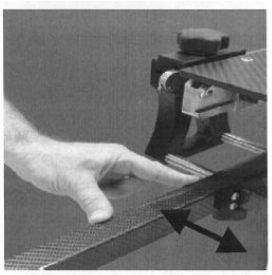
1) フレームを上下に動かして左右のレールクランプにガタつきがないか点検し、両側のレールクランプが固定されているか確認します。





左右のレールクランプにガタつきがないか点検する

2) フレームを左右に動かして、フレームがしっかり固定されているか確認します。



## 3-2. Cフレックスヘッドポジショナーセット

### 3-2-1. Cフレックスのフレームへの取付

1) Cフレックスの固定ノブを最大までゆるめてください。

2) Cフレックスをフレームに取り付けてください。

3) Cフレックスの関節部分を支えながら固定ノブをしっかりと締め、固定してください。

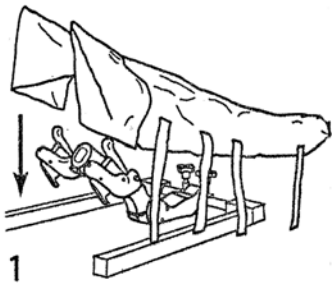
> ⚠ 注意
> Cフレックスが確実に固定されていることを確認してください。

4) Cフレックスを持ち上げ、Cフレックス用クリーンケープを取り付けます。

## 3-2-2. Cフレックス用クリーンケープの取付

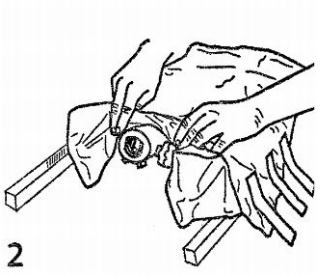
1) クリーンケープを広げ、先端の青いポケット部分でＣフレックスの左右ハンドルを被います。

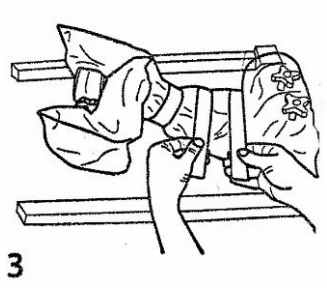
> ⚠ 注意
> 多目的アダプターが隠れないように注意してください。




2) 先端方向（多目的アダプター側）から順に、アームにクリーンケープを巻きつけ付属のテープで固定してください。

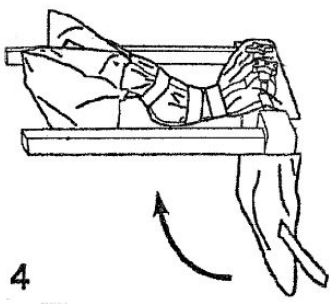
> ⚠ 注意
> Cフレックスの関節部分の動きを妨げないよう、固定してください。

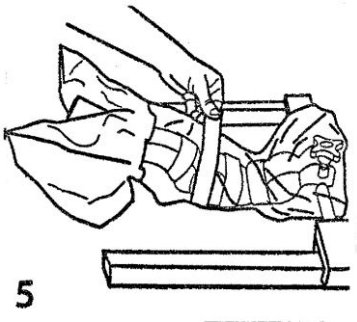



3) アームの根本部分にクリーンケープの他端を巻きつけ、付属のテープで固定してください。

> ⚠ 注意
> ハンドルを操作し、アームの関節部分がスムーズに動くか確認してください。



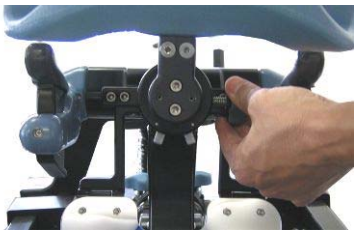
## 3-2-3. プローンフェイスマスク又はフラットプレートの取付

1) 多目的アダプターの横の固定ノブをゆるめてください。

2) プローンフェイスマスク（又はフラットプレート）のコーン状コネクタを多目的アダプターに「カチッ」と音がなるまで差し込んでください。

プローンフェイスマスクの場合

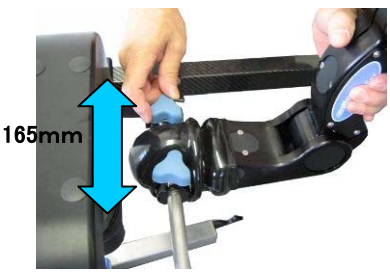
3) 多目的アダプターの横の固定ノブをしっかりと締めてください。



4) 左右の位置を調節します。2 つの固定ノブをゆるめてください。

5) Cフレックスの関節部分を支えながら、アームを左又は右方向へスライドさせます(可動域：165㎜)。

6) Cフレックスの関節部分を支えたまま、2 つの固定ノブをしっかりと締めてください。



7）アームの傾き、高さ、前後の位置を調節します。図のようにハンドルを握ってください。
右のハンドルを握るとアームの傾きと高さが、左のハンドルを握るとアームの前後の位置が調節できます。
**※傾斜角度は約 15°／アームの可動域は約 230mm です。**

**アームの傾き･高さの調節**
右のハンドルを握る

**アームの前後の調節**
左のハンドルを握る

8）位置を調節した後、ハンドルをゆっくりと離してください。

9）ハンドル部分を軽く押し下げて､アームがしっかりと固定されていることを確認してください。

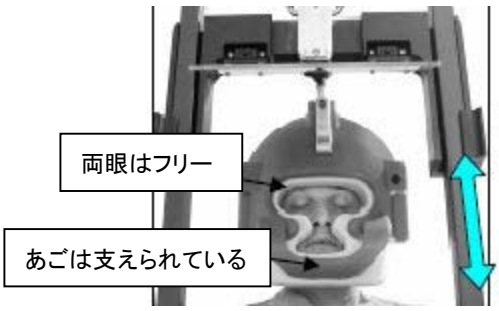
10）プローンフェイスマスクにCプローンポジショナー用ディスポパッドを載せ､患者をフレックスフレーム上に腹臥位にして移してください。

> ⚠ **注意**
> **①あらかじめ、ストレッチャーの上で仰向けになっている患者の顔にCプローンポジショナー用ディスポパッドをあてがいながらフレックスフレーム上に載せると、患者の位置調節が容易にできます。**
> **②フラットプレートを使用する場合は、ウレタンブロック又は馬蹄型クッションをあらかじめフラットプレートに載せてください。**

**※本システムに、ウレタンブロック、馬蹄型クッションは付属しておりません。**

11）ミラーの位置を調節します。まず、大きいミラーに患者の顔が映るように調節してください。次に、小さいミラーに大きいミラーの映像が映るように調節します。

12) ミラーの映像で、患者の両眼が圧迫されていないこと、あごが確実に支えられていることを確認してください。




**⚠ 13)～18)は、危険ですので二人で行ってください。**

13) ミラーを折りたたんでください。

14) 一人が患者の頭部を支えます。もう一人がアームの位置を調節します。

**⚠ 注意**
**必ず一人が患者の頭部を確実に支え、もう一人がアームの位置調節を行ってください。**
**支えが不じゅうぶんな場合、患者に重大な損傷をもたらすおそれがあります。**

15) 位置を調節した後、ハンドルをゆっくりと離してください。

16) ハンドル部分を軽く押し下げて、アームがしっかりと固定されていることを確認してください。

17) 頭部の支えをはずします。

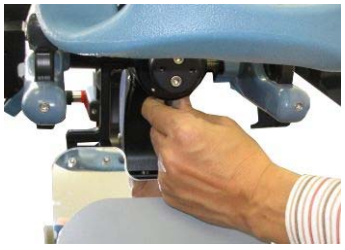
18) ミラーを開き、顔の位置を再調節します。

## 3-2-4. プローンフェイスマスク(又はフラットプレート)の取り外し

1) 固定ノブをゆるめてください。

2) 多目的アダプター下部のつまみを握り、プローンフェイスマスクを抜き取ってください。

**※フラットプレートも同様の操作で取り外すことができます。**



## 3-2-5. 三点固定器の取付

1) 仰臥位の患者に三点固定器を取り付けてください。

> ⚠ 注意
> 本システムは、市販されている三点固定器(ただし、取り付け部に菊座形状を有する)と併用して使用することができます。取付方法については三点固定器の取扱説明書をお読みください。
> **※本システムと三点固定器の菊座がきっちりとかみ合うことを確認してください。**

2) スターバーストアダプター又はスターバーストアダプター45°を三点固定器に取り付けます。
ギザギザした部分(=菊座)が完全にかみ合っているのを確認しながら、固定ノブをしっかりと締めてください。

スターバーストアダプター45°

スターバーストアダプター

> ⚠ 注意
> スターバーストアダプター45°は、Cフレックスヘッドポジショナーセットに付属するスターバーストアダプターと使い分けることで希望の固定角度に調整することができます。
>
> ※スターバーストアダプター又はスターバーストアダプター45°で調整が難しい場合は、リバーススターバーストアダプター(別売)をご使用ください。

リバーススターバーストアダプター

3) Cフレックスの多目的アダプターの横の固定ノブをゆるめてください。

> ⚠ **4)～8)は、危険ですので二人で行ってください。**

4) 患者をフレックスフレーム上に腹臥位にして載せてください。
一人が患者の頭部をささえ、もう一人がCフレックスのハンドルを握り、多目的アダプターにスターバーストアダプターのコーン状コネクタが接続できるようにCフレックスを患者に近づけ、「カチッ」と音がなるまで差し込んでください。

> ⚠ 注意
> 位置の調節がおわるまで患者の頭部を支えた状態を維持してください。

5）ハンドルを握り、アームを調節してください。

> ⚠ 注意
> 必ず一人が患者の頭部を確実に支え、もう一人がアームの位置調節を行ってください。
> 支えが不じゅうぶんな場合、患者に重大な損傷をもたらすおそれがあります。

6）位置を調節した後、ハンドルをゆっくりと離してください。

> ⚠ 注意
> ハンドル部分を軽く押し下げて、アームがしっかりと固定されていることを確認してください。

7）固定ノブをしっかりと締めてください。

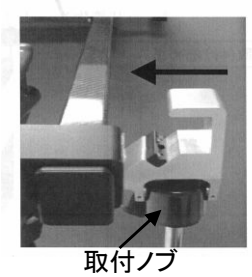
8）患者の頭部から手を離し、ミラーを開けて頭部が正しく支えられていることを確認してください。

## 3-3. AP バンテージレッグ

ＡＰバンテージレッグを取り付けることで、フレームをより安定させることができます。

1) 手術台にフレーム及びＣフレックスヘッドポジショナーセットを取り付け、患者を手術台に載せます。

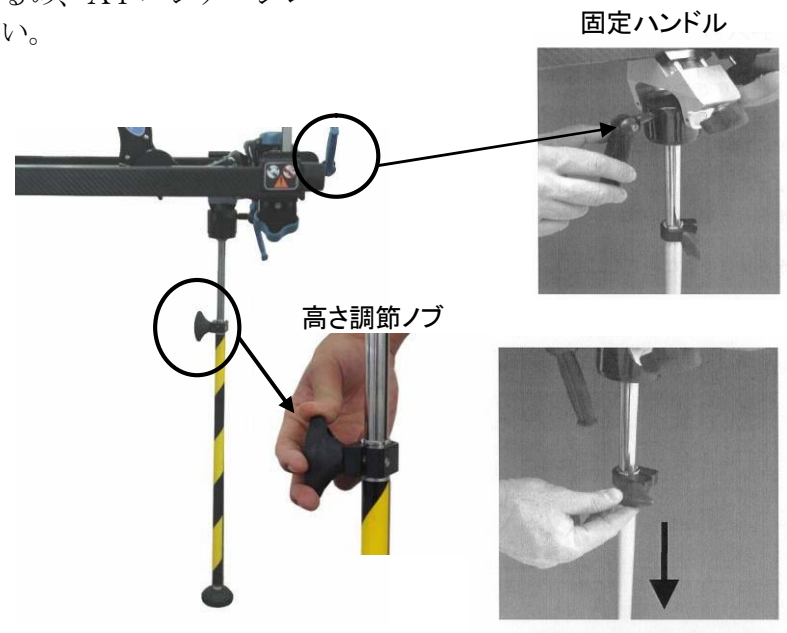
2) ＡＰバンテージレッグの取付ノブをゆるめ、フレームの左右どちらか任意の位置に取り付けます。




3) 取付ノブをしっかりと締め、固定してください。

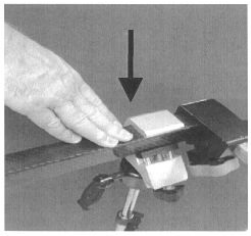
> ⚠ 注意
> ①APバンテージレッグはフレームを安定させるためのもので、患者を支えるために使用するものではありません。
> ②APバンテージレッグを取り付ける際の手術台の高さは、最低 980mm 以上必要です。

4) 固定ハンドル及び高さ調節ノブをゆるめ、ＡＰバンテージレッグを床の位置まで伸ばしてください。




5) ＡＰバンテージレッグの角度を調節し、固定ハンドルをしっかりと締めてください。その後、高さ調節ノブをしっかりと締めます

6) フレームを軽く押し、ＡＰバンテージレッグがしっかりと固定されていることを確認してください。



> ⚠ 注意
> ①APバンテージレッグがCアームの使用の障害になる場合があります。その場合はAPバンテージレッグの位置を変更する、又は取り外してください。
> ②APバンテージレッグを使用中は、手術台の高さ・角度等を調整しないでください。

## 3-4. Cフレックストラクションバー

Cフレックストラクションバーを取り付けることで頚椎けん引を行うことができます。

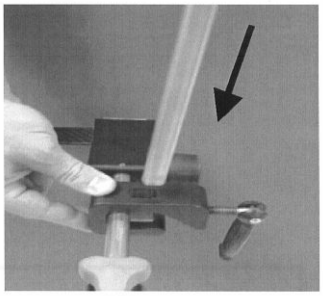
1) 手術台にフレーム及びCフレックスヘッドポジショナーセットを取り付け、患者を手術台に載せます。

2) 取付クランプの固定ハンドルをゆるめ、Cフレックスヘッドポジショナーの支柱に取り付けます。

差し込み部分

> ⚠ 注意
> ①Cフレックストラクションバーの差し込み部分が外側になるように取り付けてください。
> ②Cフレックスヘッドポジショナーの支柱の左右どちらにでも取り付けることができます。

3) Cフレックストラクションバーを取付クランプに差し込みます。



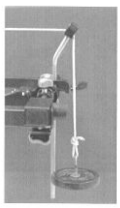
> ⚠ 注意
> けん引ガイドが右図のような向きになるようCフレックストラクションバーを差し込んでください。

4) Cフレックストラクションバーを任意の高さに調節します。

> ⚠ 注意
> Cフレックストラクションバーが取付クランプの下部から最低250mm 突出するようにしてください。

5) 取付クランプのハンドルを締め、Cフレックストラクションバーがしっかりと固定されていることを確認してください。

6) けん引ロープをけん引ガイドに通し、患者に取り付けます。



> ⚠ 注意
> 錘を取り付けた後、手術台が安定していることを確認してください。

### 3-5. 手術台からの取り外し

1) フレームに取り付けたＣフレックス及びＡＰバンテージレッグ、Ｃフレックストラクションバーを取り外します。
2) レールクランプの固定ネジを完全にゆるめて外します。
3) 手術台サイドレールからフレームを手前方向にスライドさせて外します。

## 4. 医療機器の清掃、消耗品の交換、保管方法に関する事項

1) 清潔で良好な乾燥状態を保てる場所で保管してください。
2) 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、付着した血液・体液・組織・薬品等は直ちに清拭・消毒してください。

## 5. 保守点検に関する事項

1) 点検
   汚れ・破損・可動部の動き等を点検してください。

2) 耐用期間［自己認証（当社データ）による］
   パッド：3 年
   パッド以外：5 年（指定の保守･点検並びに消耗品の交換をした場合）

## 6. 技術仕様

1) ＡＰ バンテージフレーム
   適用患者体重：220kg 以下
   設置できる手術台幅(ﾚｰﾙを含む)：508～648㎜

2) Ｃフレックスヘッドポジショナーセット
   適用患者体重：220kg 以下
   アームの可動域：約 230㎜
   傾斜角度：約±15°

3) ＡＰバンテージレッグ
   調節可能長さ：787㎜～1245㎜
   手術台の高さ：最低 980㎜ 以上

# 7. アフターサービスとその連絡先に関する事項

製造販売業者：村中医療器株式会社
〒594-1157　大阪府和泉市あゆみ野二丁目８番２号
TEL　0725-53-5546　　http://www.muranaka.co.jp

# 8. 保証

## 保証規定

1. 取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、お買い上げ日より一年以内に故障した場合、無償修理いたします。
2. 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷。
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
   (ニ) 本書の提示がない場合。
   (ホ) 本書にお買い上げ日、お客様名、お買い上げ店名の記入のない場合あるいは字句を書替えられた場合。
   (ヘ) 消耗部品。
   (ト) 故障の原因が本品以外に起因する場合。
   (チ) その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障及び損傷。
3. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
4. 本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品質保証書

このたびは、*ＡＰバンテージ* をお買い求めいただきありがとうございました。本品は厳重な検査を行い、高品質を確保しております。しかし通常のご使用において、万一不具合が発生した場合は、保証規定により、お買い上げ日より一年間は無償修理いたします。

※製品の保証は日本国内での使用に限ります　　This warranty is valid only in Japan.
※以下につきましては必ず販売店にて記入捺印をお受けください。

| | |
|---|---|
| 商品名：*ＡＰバンテージ*<br>ご芳名 | お買い上げ店名<br>印 |
| ご住所<br>TEL.　　(　　) | 住所<br>TEL.　　(　　) |
| | お買い上げ日　　年　　月　　日 |

製造販売業者：村中医療器株式会社
〒594-1157　大阪府和泉市あゆみ野二丁目8番2号　　TEL　0725-53-5546